

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第2部門第4区分
【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公開番号】特開2002-200767(P2002-200767A)
【公開日】平成14年7月16日(2002.7.16)
【出願番号】特願2000-403290(P2000-403290)
【国際特許分類第7版】
B 4 1 J 2/175
【FI】
B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】
【提出日】平成16年7月26日(2004.7.26)

【手続補正1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

インクパックを収納可能なインクカートリッジにおいて、一端にインク取出口を有する剛性材料からなるフレーム部と、壁面の少なくとも一部に、外部から内側方向に負荷される押圧力によって変形可能であると共に前記押圧力の解除により押圧力負荷前の形状に復元可能な伸縮性材料からなる変形部とを備えたことを特徴とするインクカートリッジ。

【請求項2】

インクパックを収納可能なインクカートリッジにおいて、インクカートリッジの外部から内側方向に負荷される押圧力によって変形可能であると共に前記押圧力の解除により押圧力負荷前の形状に復元可能な伸縮性材料からなる変形部をインクカートリッジの壁面の少なくとも一部に有するインクカートリッジと、このインクカートリッジの変形部に接触して押圧力を付与する押圧力付与手段と、この押圧力付与手段を動作させる際に前記インクパックからのインク液の吸入を一時的に封止可能なインク吸入封止手段を有するインク吸入用刺針とを備えたことを特徴とするプリンタ。

【手続補正2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0008
【補正方法】変更
【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

本発明に係るインクカートリッジは、インクパックを収納可能なインクカートリッジにおいて、一端にインク取出口を有する剛性材料からなるフレーム部と、壁面の少なくとも一部に、外部から内側方向に負荷される押圧力によって変形可能であると共に前記押圧力の解除により押圧力負荷前の形状に復元可能な伸縮性材料からなる変形部とを備えたことを特徴とする。

【手続補正3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、本発明に係るプリンタは、インクパックを収納可能なインクカートリッジにおいて、インクカートリッジの外部から内側方向に負荷される押圧力によって変形可能であると共に前記押圧力の解除により押圧力負荷前の形状に復元可能な伸縮性材料からなる変形部をインクカートリッジの壁面の少なくとも一部に有するインクカートリッジと、このインクカートリッジの変形部に接触して押圧力を付与する押圧力付与手段と、この押圧力付与手段を動作させる際に前記インクパックからのインク液の吸入を一時的に封止可能なインク吸入封止手段を有するインク吸入用刺針とを備えたことを特徴とする。